

ふじのみや スポ協だより

第 26 号

発行
富士宮市スポーツ協会
〒418-0007 富士宮市外神東町115
市民体育館内 ☎0544-58-7799
発行人:西島謙悟 印刷:フジ印刷(有)

第44回 富士宮市民スポーツ祭 総合開会式

2023年5月13日(土)

スポーツを通して市民の健康の保持・増進や体力の向上、並びに地域や仲間づくりを図るため「市民ひとりスポーツ」をスローガンに、昭和55年から毎年行われてきました市民スポーツ祭は、今年で44年目を迎えました。

第四十四回富士宮市民スポーツ祭総合開会式が、新型コロナウイルス感染症防止対策を図り規模縮小して五月十三日市民体育館で開催されました。主催者代表挨拶及び来賓紹介のあと、各競技団体の団旗に囲まれ、相撲連盟所属の優秀選手賞を受賞した富丘小学校5年加藤朱音選手が力強い選手宣誓を行い、各競技団体の大会に向けての意気込みが十分に感じられた総合開会式でした。

また、毎年行っており「優秀区表彰」は、昨年度に引き続きコロナ禍により、まことに残念ながらほとんどの競技が中止を余儀なくされ、実施できた競技が過半数に満たなかったため表彰は行いませんでした。今年度は五月から来年三月まで二十八団体三十種目の大会が行われる予定ですので、多くの市民の皆様に参加をお願いいたします。



NPO法人富士宮市スポーツ協会 令和四年度 表彰式

富士宮市スポーツ協会表彰規程に基づく、令和四年度表彰式が一月二十一日に市民体育館会議室で行われました。

例年新年会と併せて行われておりますが、今年度も昨年度と同様、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため「新年会」が中止となり、表彰式は感染防止対策を図りながら規模を縮小して行いました。

本年度の優秀指導者表彰は、大河喜一郎氏(バレーボール)が受賞しました。

優秀選手表彰は、土井健太郎選手(卓球)、椎村光正選手(ソフトテニス)、宇佐美潤選手(ソフトテニス)、竹川倅生選手(陸上)、加藤朱音選手(相撲)、佐野祐貴選手(サッカー)、保坂勇希選手(サッカー)、木ノ内大史選手(サッカー)の8名が受賞しました。

優秀チーム表彰は、岳南Fモスペリオ(サッカー)が受賞しました。

奨励賞表彰は、個人十五人、団体三団体にそれぞれ賞状を授与しました。



NPO法人富士宮市スポーツ協会加盟競技団体会長及び社員名簿		
所属団体名	会長名	社員名
野球連盟	須藤 美 視	植 松 重 夫
ソフトテニス競技	石 田 秀 明	助 野 大 輔
卓球連盟	神 戸 英 治	石 川 猶 章
陸上競技協会	岩 間 久 亜	森 潔
バレーボール連盟	望 月 隆 治	後 藤 康 文
柔道会	長 橋 正 宏	赤 池 秀 貴
剣道連盟	海 野 隆	深 澤 英 史
弓道連盟	塚 本 修	関 口 守
山岳会	小林久二彦	小林久二彦
スケート協会	木ノ内伊吹	佐 野 忠 信
ソフトボール協会	四 本 康 久	石 川 輝 住
スキー協会	浅 井 国 雄	宮 川 裕 美 子
バスケットボール協会	渡 邊 貴 之	渡 邊 貴 之
相撲連盟	堀 勇	佐 野 恭 治
バドミントン協会	井 出 裕 雄	渡 邊 高 博
サッカー協会	加 藤 康 雄	朝 日 将 利
少林寺拳法協会	石 川 雅 洋	石 川 雅 洋
空手道連盟	池 田 則 正	望 月 家 策
体操協会	鈴 木 敏 彦	水 越 文 男
水泳協会	渡 井 芳 樹	稲 葉 豊
ゲートボール協会	石 川 富 一	石 川 常 子
武術太極拳連盟	菊 池 昭 碩	中 村 昭 子
テニス協会	松 本 成 章	嶋 沢 英 晃
家庭婦人バレーボール連盟	森 好 美	後 藤 桂 子
ゴルフ連盟	石 川 武	渡 井 克 己
ハンドボール協会	細 澤 覚	細 澤 覚
グラウンド・ゴルフ協会	山 崎 好 信	高 柳 邦 夫
インディアカ協会	仲 田 育 美	後 藤 守
芝川リバースポーツ協会	四 條 衍 明	四 條 衍 明
合気道連盟	伊 藤 靖 晃	桑 原 健

※社員とは「社団（人の集まり）の構成員」で総会において表決権をもつ会員のこと。

令和四年度に会員になられた方は、法人、個人併せて百二十一会員、賛助会費総額百六十七万円でした。ご協力いただきました賛助会費はスポーツ協会、会計蔵入の部へ計上させていただきました、以下のような目的で支出させていただきます。

支出の主なもの、加盟三十団体への助成金として二百三十六万四千円、スポーツ少年団育成のための助成として三十万円、

令和四年度事業も皆様の多大なるご理解とご協力により、無事に終了することができ、厚くお礼を申し上げます。

今後とも、スポーツの振興・普及と競技力の向上及び加盟団体の更なる発展のため努力してまいりますので、ご協力賜りますようよろしくお願い致します。

賛助会員の皆様へ

種 目	部 門	開催予定期日	会 場
ソ フ ト テ ニ ス	総 合 開 会 式	5/13	市民体育館
	団体（区）	7/9(予備 7/16)	市民テニスコート
	個人（中学生）	9/10(ブロック予選)	各中学校テニスコート
ソ フ ト ボ ー ル	中学生女子	10/1(予備 10/7)	市民テニスコート
	高校生女子	5/6(予備 5/13)	ふじざくら球技場
	一般女子	8/13(予備 9/3)	富士山スタジアム
	一般（区）	8/27	上井出スポーツ広場
バ ス ケ ッ ト ボ ー ル	小学生	10/15(予備 10/22)	富士山スタジアム
	中学生	8/19	ふじざくら球技場
	高校生・一般	6/4・10	市民体育館
家 庭 婦 人 バ レ ー ボ ー ル	家庭婦人（区）	9/10・17	市民体育館
	小学生	9/10	市内小中学校体育館
バ レ ー ボ ー ル	中学生	8/6	市民体育館
	社会人	2024/2/17	
	個人（中学生・一般）	5/14	
卓 球	団体（区）	5/28	市民体育館
	学童	2024/2/25	
	中学生	10/1・8(予備 10/28・29)	
	高校生（硬式）	9/2・3・9(予備 9/10)	
野 球	一般（区）	10/29・11/3	明星山球場他
	一般（区）	7/23・30・8/6	明星山球場他
	一般（区）	7/23・30・8/6	明星山球場他
総 合 射 撃	一般	10/29	上井出スポーツ広場
水 泳	小学生・中学生・高校生・一般（100FRのみ区）	9/10	芝川スポーツ広場
相 撲	小学生	5/14	岩本山総合射撃場
バ ド ミ ニ ョ ン	団体(区)・団体(一般)	11/26	市民プール
体 操	小学生・中学生	9/9	富士宮北高校相撲場
弓 道	成年	7/29	市民体育館
剣 道	少年	9/16	市民体育館 弓道場
柔 道	小学生・中学生・高校生・一般	9/3	市民体育館
空 手	小学生・中学生・高校生・一般（高校生以上）	11/26	市民体育館 武道場
市 民 伝 伝	幼年・小学生・中学生・高校生・一般	11/19	市民体育館
陸 上 競 技	団体（区）	10/15	山宮スポーツ公園周辺
サ ッ カ ー	小学生・中学生・高校生・一般（400Rのみ区）	9/17	富士総合運動公園陸上競技場
	少年	9/2~16	外神スポーツ広場 山宮スポーツ公園 市内小中学校 市内高校・市民体育館他
	父親・母親	5/27~6/18	
	中学生	6/3~18	
	高校生	11/5~26	
	社会人	5/21~6/18	
ゲ ー ト ボ ー ル	フットサル	2024/1/14	
	一般（区）	10/5(予備 10/6)	
	一般（区）	10/5(予備 10/6)	
ス キ ー	小学生・中学生・高校生・一般（区）	2024/2/18	芝川スポーツ広場
ス ケ ー ト	幼児・小学生・中学生・高校生・一般・シニア	2024/1/28	長野県ブランシュたかやま スキーリゾート
ペ ー パ ー ホ ッ ケ ー	小学生・中学生・一般（高校生以上）	12/3	山梨県 小瀬アイスアリーナ
ゴ ル フ	一般（区）・個人	8/28~30	北山小学校体育館
イ ン デ ィ ア カ	女子・男子・混成	5/21	朝霧カントリークラブ
	混成（区）	8/20	市民体育館
	混成（区）	8/20	市民体育館
グ ラ ウ ン ド ・ ゴ ル フ	団体（区）・個人	11/11	ふじざくら球技場
ハ ン ド ボ ー ル	小学生・高校生・一般	2024/2/11	未定
登 山	一般（縦走・散策）	10/14	四阿山
硬 式 テ ニ ス	一般	6/4(予備 6/18)	市民テニスコート
合 気 道	一般	6/11	市民体育館 武道場

第44回富士宮市民スポーツ祭種目別開催予定

* 申し込み方法は、種目別大会実施要項をご覧ください。要項は、スポーツ振興課（市役所）及び市民体育館にあります。
* (区)は区対抗種目であることを表します。
* (区)は区対抗種目であることを表します。
お問い合わせ先：教育委員会教育振興課 TEL 22・1190 FAX 22・1242

各連盟・協会からの報告

陸上競技協会

はじめに

「富士宮市陸上競技協会は、富士宮市における陸上競技界を統轄し、代表する団体として、陸上競技を通じスポーツ文化の普及及び振興を図り、もって市民の心身の健全な発達に寄与し、豊かな人間性を育成することを目的とする」の理念のもと、市民スポーツ祭などの市民参加型競技大会の企画運営、参加チーム総数では類をみない多さを誇る富士宮駅伝の主管団体としての運営、そして全国でテレビ放映されている富士山女子駅伝への企画運営協力等の活動を行っています。又、静岡県内のスポーツ水準の向上に寄与している静岡県市町対抗駅伝競走大会での入賞、オリンピック選手やアジア大会にも複数の選手を送り出した実績があり、世界でも活躍できる選手を多く育成してきた富士宮市が誇るべき競技団体です。

令和4年度の実績ですが、ご承知のとおり新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当協会が主管する富士宮市民陸上カニバル、市民区対抗駅伝競走大会の2大会は、残念ながら3年

連続中止となりました。

翌年度各大会開催の折には、今まで同様、皆様のご支援ご協力をよろしく願っています。

富士宮市市制施行80周年記念 第43回富士宮市民スポーツ祭 ①第51回富士宮市民 陸上カニバル

富士宮市市制施行80周年記念第43回富士宮市民スポーツ祭第51回富士宮市民陸上カニバルは令和4年9月18日(日)、富士総合運動公園陸上競技場で開催される予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため3年連続の中止となりました。

翌年度の開催予定は、令和5年9月17日(日)です。開催の折には関係各位のご協力をよろしく願っています。

富士宮市市制施行80周年記念 第43回富士宮市民スポーツ祭 ②第57回市民区対抗 駅伝競走大会

富士宮市市制施行80周年記念第43回富士宮市民スポーツ祭第57回市民区対抗駅伝競走大会

会(12区間8000mのコース)は、令和4年10月9日(日)山宮スポーツ公園周辺で開催される予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため3年連続の中止となりました。

翌年度の開催予定は、令和5年10月15日(日)です。開催の折には、各区・区民の皆様、関係各位のこれまで同様の御協力をよろしく願っています。

第23回静岡岡崎市町 対抗駅伝競走大会

第23回静岡岡崎市町対抗駅伝競走大会は、令和4年12月3日(土)37チーム(市の部25チーム、町の部12チーム)の参加により、県庁本館前をスタート地点、草薙陸上競技場をゴール地点とする12区間、計42・195キロメートルのコースで開催されました。

富士宮チームは、過去最高記録となる2時間14分20秒で歴代最高タイとなる7位の好成績を収めました。

大会は10区(一般女子)の朝日春瑠選手(ユニクロ)の区間2位、7区(中学生男子)赤坂歩哉選手(富士根南中3年)の区間3位、5区(高校生男子)渡邊莉玖選手(山梨学院高2年)の区間4位、4区「中学生・高

校生(女子)」藤田紅良選手(北山中3年)の区間5位と高い実力を発揮し、各選手が粘り強くたすきをつなぎました。

同日夕、富士宮市役所で同市派遣団解団式を開催。渡邊徳一団長(同市陸上競技協会会長)が須藤秀忠市長に団旗を返還し、「過去最高記録を出したことで富士市の背中が見えてきた。来年以降も一つでも上の順位に行けるよう頑張りたい」と述べた。

須藤市長は「過去の最高成績と同じ7位というのは立派な成績。毎年テレビの前で一生懸命走る姿を見て感動させてもらっている。補欠の選手もレギュラーの人たちが走れるようフォローしてくれたことに敬意を表したい。来年以降レギュラーとして走る姿を見るのを期待している」と

称賛の言葉を述べました。

選手たちは一人一人、「力を発揮できた」「幸せな時間だった」「100%の力が出せなくて悔しい気持ち」「次は区間賞を目指す」などと感想を述べていました。

令和5年度の開催予定は、12月2日(土)です。更なる飛躍のため、監督・コーチをはじめとし陸上競技協会スタッフが中心となり、精一杯選手の指導・支援をしていきますので、開催の折には市民の皆様温かいご声援、ご協力をよろしく願っています。

第10回富士山女子駅 伝(全日本大学女子 選抜駅伝)競走大会

第10回富士山女子駅伝が、令和4年12月30日(金)、富士宮市の富士山本宮浅間大社前から富士総合運動公園陸上競技場までの7区間、43・4キロメートルで行われ、名城大が2時間21分56秒で5年連続5度目の優勝を飾りました。大阪学院大が準優勝し、日体大が3位でした。

この大会運営がスムーズに行われた裏には交通指導員、各競技団体、富士宮市役所、ボランティア等の皆様方の協力のもとより、市全体のサポートがあったからです。富士宮市陸上競技協会に於いては、大会役員として運営に積極的に関わり、皆様のご協力を得て無事に大役を果たすことができました。心より感謝申し上げます。



野球連盟

令和5年度の総会を2月26日に開催して野球連盟はスタートしました。

今年度は、社会人33チーム・早朝野球6チーム・OB野球7チーム・学童10チーム・中学校12チーム・高校5チームが登録しました。

毎年少しずつ減少傾向にあるのが懸念事項ではあります。ただ、3月から行われたWBCで日本が世界一になり、野球熱も盛り上がりこれから野球を始め

てみよう、また復帰してみようという方々に期待します。

活動面では、大場機工(株)が県下都市対抗野球県大会で優勝して関東・東海大会に出場。U15フジヤマベースボールクラブが全日本少年で2位になり全国大会に出場という活躍を見せてくれています。

市内大会では明星山球場・他で好プレー、珍プレーを含め各大会を行っています。

卓球連盟

新型コロナウイルス感染症防止対策として出されていた市民体育館使用の制限が令和5年4月から解除されました。例年4月に開催していた、富士地区中学校対抗卓球大会が71チーム(500人強)の参加を得て4年ぶりに開催でき、5月の富士宮市民スポーツ祭卓球大会(個人戦)も中学、一般の部全ての種目を2年ぶりに開催することができました。今後開催を予定している大会が通常通り開催できるよう新型コロナウイルス感染症が早期に終息することを願います。

話は変わりますが、皆さんは、卓球の「Tリーグ」ってご存じでしょうか? 「Tリーグ」は、2017年設立された日本のセミプロ卓球リーグで、国内外のトップ選手が所属しホーム・ア

ンド・アウエーの団体戦を各地で開催してきました。2023-2024シーズンから静岡県を拠点とする男子チーム「静岡ジェード」が新規参戦することが決定し、そのホームゲーム2試合が富士宮市民体育館で12月23・24日開催されます。多くの皆様に観戦(有料)いただければと思っています。また、静岡ジェードは地域に根ざしたチームを目指しており、その一環として富士宮市民体育館を会場に卓球教室を開催してくれることも決定しております。

最後になりますが、昨年11月開催された全日本パラ卓球選手権大会車いすクラス5男子シングルで土井健太郎さんが準優勝し、2022富士宮市スポーツ協会優秀選手として表彰されました。

バスケットボール協会

昭和三十九年に創立した富士宮バスケットボール協会も、今年で五十九年目を迎えました。今年度もコロナ禍において、各大会は感染対策を講じて開催してきました。

市民スポーツ祭小学生の部は、男子の部は富士見、富士根北、貴船、黒田、富丘の計五チーム(上井出は棄権)。結果は、優勝富士見、準優勝富丘、三位貴船、富士根北でした。女子の部は貴船、黒田、上野、富士根南、富士見、富士根北、大富士の計七チーム(富丘は棄権)。結果は、優勝貴船、準優勝富士根南、富士見、三位黒田、大富士でした。

市民スポーツ祭中学生の部では、男子の部は富士宮一、富士宮三、富士宮四、富士根南、富

相撲連盟

令和四年度の富士宮市相撲連盟の活動状況について申し上げます。当連盟は「富士山と相撲の町」を合言葉に多くの諸先輩のご尽力やご協力により相撲競技の発展・普及を図ると共に、相撲道を通じ人格を陶冶し、青少年の健全育成を目的に活動しております。

相撲教室については月、木、土曜日と週三回稽古を行いました。その甲斐あって生徒たちが静岡県大会は勿論、全国大会でも活躍する事が出来ました。全国大会での上位者は次の通りで

士根北、北山、西富士、大富士の計八チーム。結果は、優勝富士根北、準優勝富士宮三、三位富士宮四・大富士でした。女子の部は、富士宮一、富士宮二、富士宮三、富士宮四、富士根南、富士根北、北山、上野、西富士、大富士、芝川の計十一チーム。結果は、優勝富士宮四、準優勝富士根南、三位富士宮三・北山でした。

市民スポーツ祭の高校・一般の部については、より主体的な運営が求められるため、過去三年間大会開催を見送ってきたので、クラブチームの責任者と大会運営の打ち合わせをはじめ、審判・オフィシャル講習会を例年通りに行った上で開催するべきと考えました。

す。

○第3回わんぱく相撲女子全国大会

5年生の部 加藤朱音(富丘小)ベスト8

○第35回全日本小学生相撲優勝大会

4年生以下部 岩上毘優雅(鷹岡小)準優勝

○第13回白鵬杯

3年生の部 岩上毘優雅(鷹岡小)優勝 角準斗(富丘小)準優勝

白鵬杯においては全国から子供たちが参加する大会ですが富

五月八日から新型コロナウイルスの感染法上の分類が季節性インフルエンザと同じ「五類」に引き下げられます。これをきっかけに、例年通りの富士宮バスケットボール協会の主催大会を全面開催する予定です。コロナ禍で市内のクラブチームをいくつか解散しチーム数が減少していると聞いております。今年度本協会の理事を四名増員し、高校・一般の部の運営に力を入れていこうと考えています。また、今年八月には、バスケットボールのワールドカップが日本(沖縄県)・インドネシア・フィリピンで開催されます。予選を通して盛り上がりを見せている中で、クラブチームが復活かつ再燃し、高校・一般の大会へ多数参加してくれることを期待しています。

士宮市すもう倶楽部の2名が決勝戦で対戦すると言う過去に前例のない好結果でした。この2名はこれからどれだけ活躍するか楽しみです。

3月26日には市の事業として始まった富士宮市トップアスリート等派遣事業が第70代横綱日馬富士公平さんを講師に迎え相撲教室を開催致しました。元横綱に胸を借りるという夢のような体験に参加した子供たちはとても感激し、日馬富士さんに頂いた言葉を胸に今後の活躍に期待したいと思います。

以上が令和四年度の活動状況の報告事項でございます。

弓道連盟

弓道を始めてみませんか

昨年度は、コロナ禍の影響が残り、国、県、市のレベルで、幾つかの弓道行事が中止、及び制限付きとなりました。

市弓連の行事も夏頃までは、中止となりました。今年度は、コロナは平年並みに収束して行くとの見通しで、感染防止をしながら、平年並みに、行事を計画しています。

じつと心を澄まし、狙い定めた矢が、正鵠(的の中心)に吸い込まれる時、我々の心の中にかつて古代人が獲物を射止めた時の喜びが再現します。弓は原始への回顧でもあるのです。

また、射は礼に始まり礼に終

わるとい言葉があります。射は仁の道なりともいわれています。

こうした武道の心と、明るく楽しい近代的なスポーツ性が融合しているのが、現代の弓道だと思います。そして激しい運動ではないので、性別を問わず、生涯スポーツとして最適だと思います。

弓道を始めたい方は、次の二つの方法があります。

一、富士宮市スポーツ振興課主催の弓道教室に入校して弓道の基本と楽しさを学ぶ方法。
五月からと、九月からの年二回開催されます。いずれも各回十五回です。必要な用具は、全て貸与出来ます。用意する

物は、体操着、白足袋です。年二回、四月と八月富士宮市の広報で案内が出ます。

二、富士宮市には、静岡県弓道連盟に所属している三つの弓道支部があります。

支部に入会して、弓道を始める方法です。

①琴平支部 富士宮市体育館内
会員数 二十九名
連絡先 塚本 修
二二一五九四一

②富士宮支部 浅間神社内
会員数 六名
連絡先 遠藤英和
二四一〇三七

③富士宮市民体育館支部
富士宮市民体育館内
会員数 六名
連絡先 前田研治
二七四七八五

スキー協会

令和4年度

富士宮スキー協会活動報告

令和4年度の富士宮スキー協会の活動を報告いたします。

スキー協会としての雪上での活動は12月末が最初になります。この最初の活動では参加者にシーズンインに向けた基本動作の確認や中央研修会からの伝達事項、今年の各行事で指導する際のポイントなどを確認しながら実践していきます。

スノーパークイエティで開催予定でありました、『ちびっ子&大人のスキー教室』が1/30・2/5の2回、無事に開催する事ができました。安定した

お天気ということもあって雪面のコンディションも良く参加した方々は様に楽しんでいただけたようでした。2日目には小学生を対象にしたジュニアテストも開催されて参加者は決められた課題に果敢にチャレンジしておりました。

また、3月には一般の方を対象として『レッスンスノーリゾートスキーツアー』という企画を長野県のブルーシユタかやまスキーリゾートで開催し、午前中のスキーレッスン、午後からのスキーバジテストを実施いたしました。

市民スポーツ祭スキー大会は、

柔道会

富士宮柔道会の活動状況をお知らせいたします。本会は柔道の発展と普及、同時に市民青少年の基礎体力向上と礼儀と人思いや人格形成を目的として活動しています。

柔道の代名詞でもある「礼に始まり礼に終わる。」を重視し小学生、中学生、社会人の共通の目的として取組、強い身体と正しい礼儀を身に付けさせるを伝統とし日々稽古に励んでいます。

本会はいわゆる町道場であり、学校教育の限界が叫ばれる中、これからの地域社会における町道場の役割は、武道を通じて人間教育の場であり地域社会のコミュニケーションの場になっっています。本年もコロナ対策が継続される中、無事市民スポーツ祭も開催成功させることができました。年始には伝統行事の鏡開きも盛大に行われ子供達も楽しい時間を過ごすことができました。そして本年は十年間会長として柔道会を率いてこられた小林賢治会長(講道館八

ブー12で準優勝、静岡県スキー技術選手権 スノーボードジュニアの部 準優勝、静岡県スキー技術選手権 スキージュニアの部 優勝)と楽しみな逸材も成長しております。

以上のように団体、個人と幅広く活動、活躍しております。一緒に活動をしたい方はスキー協会の公式HPもご確認ください。 <http://saf-web.ddo.jp/>



段)が会長を退き新たな体制でスタートすることとなりました。新会長 長橋正宏(五段) 副会長 舩田健司(五段) ボランティア指導者 小松裕樹、渡辺進、荻綾子、藤田渉司、蛭川徳也、赤池秀貴の全柔連公認指導者の新体制で発足いたします。

柔道は身体能力を向上させコミュニケーション力を身に付けるのに最適な武道であります。体験してみたい方は気軽に市民体育館に来て私たちに声を掛けて下さい。

●練習日は毎週水、金、日、夜七時から九時。小学一年生から参加可能となっております。柔道は格闘技ではありませんがそれぞれの方の希望や体力に合せて指導いたしますので安心してお願いいたします。

富士宮剣道連盟

全日本剣道連盟の剣道理念には「剣道は、剣の理法の修練による人間形成の道である。」と示されており、この理法には、刀法と心法の両面があり、刀法においては技が理になっ

本連盟の主な恒例行事は、初稽古会、富士宮市民剣道大会、富士宮剣道選手権、剣道級位審査会、技術向上伝達講習会、小中学生を対象とした基本習得の初心者講習会、中学生新人剣道大会がありますが、昨年も新型コロナウイルスの影響で午前と午後の2部制にして参加人数を制限して行いました。

一方、昇段審査では足立和俊氏、深澤修氏、望月宏宣氏が7段に昇段し、諏訪部聡氏、深澤英史氏、寺内正樹氏、旭典之氏が6段に昇段し、日頃の修行の成果が発揮できました。

また県大会では佐野雅洋氏が本年度の愛媛県で行われる「ねりんぴっく」出場権を得て、羽賀杯では5段以上の団体戦の部で準優勝し、県大会試合でも富士宮剣道連盟の選手が活躍しました。

通常の剣道稽古は、一般会員を中心に富士宮市民体育館武道場で毎週、火曜日、木曜日(2回/月)、土曜日の夜8時から9時まで行い、同じ武道場で少年・少女の剣士育成のために毎週、火曜日と土曜日は午後6時30分より8時まで指導にあたっています。



令和5年1月3日 富士山本宮浅間大社参拝

「本年度の主な事業計画」

- 4月29日(祝) 剣道講習会、第11回富士宮選手権大会
 - 5月28日(日) 剣道初心者講習会
 - 7月9日(日) 中体連剣道大会
 - 9月3日(日) 第68回富士宮市民剣道大会
 - 9月17日(日) 東部地区剣道大会
 - 11月26日(日) 第44回中学新人剣道大会
 - 1月2日(火) 芝川剣道スポーツ少年団初稽古会
 - 1月3日(水) 富士宮剣道連盟初稽古会・浅間大社参拝
 - 3月10日(日) 富士宮剣道連盟少年部選別剣道大会
- *剣道級位審査会は年3回あります。

バレーボール連盟

令和四年度もコロナ感染対策を徹底する中、選手達は明るく活躍してくれた。特に中学部門では富士宮第四中学校男子バレーボール部が大活躍した。県選手権大会(5月)と県中学校総合体育大会(7月)で準優勝、その勢いのまま東海中学校総合体育大会(8月)で3位となり、全国大会(秋田県)に出場するも予選で敗退したが更に、県新人バレーボール大会で3位として東海新人大会に出場、2年生以下の選手で優勝を果たした。特にメンバーの井口丈瑠選手(3年)がJOC県選抜の選手に選出され、全国大会(大阪府)に出場して、静岡県は準優勝を勝ち取った。

監督の後藤康文教諭は長くバレーボールを指導している名将で、スポーツ少年団の富丘フレンズで経験したプレーとチームワークを纏め上げている。女子の部門では、市中体連大会で富士中が優勝し県大会に出場した。

小学生部門では、全日本小学生バレーボール大会東部予選の女子の部で富丘フレンズが5位となり、混合の部で、大富士チームが優勝して県大会に出場した。県大会では大富士が3位と活躍した。また、県スポーツ少年団交流大会の混合の部で上野、富士根南、根北チェリーズの市内3チームが揃って県大会に出場を決め、精一杯戦い良い

思い出を作った。更に、県小学生選抜優勝大会東部予選(5年生以下)の混合の部で大富士チームが優勝し県大会でも3位と大活躍した。市内大会では連盟会長杯の女子は富丘、男子はサンプレス、チャレンジの部は富士が優勝、市民スポーツ祭は男女共富丘が優勝して実力を示した。少子化で団員減少が課題である。

高校部門では秋季東部選手権大会で男子は富士宮北が2位、女子は富士宮西が8位、星陵が9位で全日本県予選大会に出場するも上位には届かなかった。富士見が優勝した。

新人戦東部予選大会では男子の富士宮北が2位、女子は星陵が3位、富岳館が7位で県大会に出場した。

社会人部門では、若い人から年配者の男、女の混成チームの編成で、互いの親睦を深める大会を開催している。市民スポーツ祭は、今年度は5チームが参加、espoirが優勝。連盟会長杯では十四チームが参加し、各ブロック別に戦った。Aブロックではユームス、BブロックはBLOW、CブロックはNOAH、Dブロックはスブラッシュが各々優勝を果たした。バレーボール祭では十四チームが参加しA・Dブロックはフライデーズ、Bブロックはユームス、Cブロックはスブラッシュチームが優勝した。市バレーボール連盟は次年度もバレーボール競技を通じてスポーツマンシップを身に付け、感謝する心を忘れず、仲間と協力して活動する選手たちを支援していく。



ソフトテニス協会

令和5年度総会を2月18日(土)に駅前交流センターきららにて、各クラブ理事と協会役員の出席のもと開催し、令和4年度事業報告ならびに決算報告、令和5年度の事業計画案ならびに予算案が承認された。また、役員改選が行われ2期4年にわたり会長を務めた坪井正信氏が退任し、新会長に石田秀明氏が承認され新役員体制がスタートした。

令和4年度各部門においての当協会所属の団体及び選手の活躍においては、小学生部門では上原・堀内ペア(富士宮少年団)が全日本小学生選手権、東

日本小学生選手権、東海小学生選手権及び東海小学生インドア選手権に出場、平沢・渡邊ペア(富士宮少年団)及び木本・佐野ペア(富士宮少年団)が東海小学生選手権に出場し健闘した。また、上原遼馬選手(富士宮少年団)が全国小学生大会6年男子シングルの部に出場、井浪・今井ペア(doux)が全国小学生大会4年以下男子の部に

出場し健闘した。中学生部門では、県中学生選手権大会にて井浪・宮倉ペア(大富士中)が女子の部で3位に入賞した。また、県中学校総合体育大会にて団体女子の部に

出場し健闘した。中学生部門では、県中学生選手権大会にて井浪・宮倉ペア(大富士中)が女子の部で3位に入賞した。また、県中学校総合体育大会にて団体女子の部に

富士根南中が準優勝に輝き東海大会に出場した。また、県中学校対抗ヨネックスカップファイナルにて団体女子の部で富士宮四中が3位に入賞した。高校生部門では、県高等学校総合体育大会にて個人男子の部で青山・須田ペア(富士宮北高)が3位、浅倉・上原ペア(富士宮西高)が4位、金子・鈴木ペア(富士宮西高)が5位、小澤・丸山ペア(富士宮北高)が6位に入賞し、全国高等学校総合体育大会に出場した。

一般部門では、宇佐美潤選手(FUJIYAMA)が東日本選手権シニア男子50の部及び東海選手権シニア50の部で優勝に輝き、惟村光正選手(富士宮クラブ)が東日本選手権シニア男

子65の部で優勝に輝いた。また、河原崎晶子選手(大成クラブ)が東日本選手権女子35の部で準優勝に輝いた。また、松本・石田ペア(大成クラブ・富士宮市役所)が東海選手権シニア70の部で3位に入賞した。

表彰関係では静岡県ソフトテニス連盟から惟村久乃氏(大成クラブ)が功労者として表彰を受け、宇佐美潤氏(FUJIYAMA)、及び惟村光正氏(富士宮クラブ)及び河原崎晶子氏(大成クラブ)が優秀選手として表彰を受けた。また、優秀団体として富士宮北高男子ソフトテニス部及び全日本レディース決勝大会シニアの部に出場した静岡県チームの一員であった板垣あけみ氏(富士宮クラブ)が

表彰を受けた。また、富士宮市スポーツ協会から宇佐美潤氏(FUJIYAMA)及び惟村光正氏(富士宮クラブ)が優秀選手として表彰を受け、富士根南中女子ソフトテニス部及び小中学生10人が奨励賞を受けた。

昨年まで、新型コロナウイルス感染症の拡大により大会運営を工夫しながらの開催であったが、今年の5月から新型コロナウイルス感染症が5類になったことでコロナ前の大会運営に戻るよう準備を進めている。今後も選手育成をはじめソフトテニスの町富士宮の発展を目指していきますので、関係者のご支援ご協力を頂けますよう宜しくお願いいたします。

スケート協会

スケート協会では、アイススケートとインラインスケートで一年中滑れる環境を提供する場所があります。

アイススケートでは、十一月から三月までのスケート教室を開催しています。個々にあった指導が受けられるため、初心者でも安心して参加できます。また、市民スポーツ祭スケート大会では、朝霧野外活動センターでタイムレースやスラロームなどの競技が行われ、ファンスケーターも楽しめる大会になっています。

インラインスケート部では、ペーパーホッケーを取り入れた体験会を通年で開催しています。

ペーパーホッケーは、ゲームを楽しみながらスケートの練習にもなる為、気軽に参加できます。また、各世代が混じり合えるようなスポーツコミュニティ作りも目指しており、ペーパーホッケー大会では世代や性別に関係なく楽しめる大会となっています。また、市内企業の野外リンクを活用させていただいてのインラインホッケー体験会を試験的に行いました。今後、より安全に楽しめる環境を提供する為、いろいろな形を展開していきます。

アイススケートとインラインスケートに興味のある方は、ぜひ一度足を運んでみてください。



富士宮市スケート協会の情報発信

<https://www.facebook.com/fujinomiya.skate>

■アイススケート教室

場所：静岡県立朝霧野外活動センターの室内リンク
日時：11月から3月の期間、毎週木曜日 18:30 ~ 20:15
<https://www.fujinomiya-taikyo.com/category/skating/>

■インラインスケート教室

場所：北山小学校体育館または白糸小学校体育館
日時：通年、土曜日 18:00 ~ 20:00
または日曜日 9:00 ~ 12:00
<https://inlineskatef.wixsite.com/fujinomiya>



山岳会

富士宮山岳会は創立満65年に成りました。

65周年記念行事として昨年より日本全県の最高峰を全て登る企画を実行中です。

30年位前に日本百名山を1年間で全て登る企画を行って以来です。当時より高速道路網が発展しましたが、北海道 大雪山から沖縄 石垣島まで日本は実に広いと再認識しつつ精力的に山行を重ねています。

例年行っている、市民スポーツ祭(バスハイキング)、富士山パトロール、毛無山の登山道整備、遭難対策協議会の活動として天子ヶ岳・長者ヶ岳登山道の整備を行っています。

山岳会としての合宿、個人山

行を充実させて会員各自の満足する山行を重ねる事が会員数の増加と会の発展に繋がるものと考えています。

山登りは実に楽しい事です。事故を切り離しては考えられない為、遭難防止の観点から登山教室、研修会等も実施しています。富士宮近郊に在住の方々、山登りは楽しく仲間と共に行うべきで、単独登山はお勧めできません。安全の意味から相應の組織に入る事を勧めます。天子ヶ岳からヒマラヤまで、富士宮山岳会は県内一番の経験が有ると自負しています。

ゲートボール協会

ゲートボールといえば、現在では世代をつなぐ、出会いをつなぐ、未来へのバトンをつなぐ、スポーツへの想いです。

私達の地域では月に一回は、必ず地区大会を行っています。又年間を通して、スポーツ祭としてイベントを通して、競技を楽しんでいます。

私達は今女性だけのチームとして、練習し、競技を一人ひとりが、主役として楽しみチームを盛り上げています。

練習法として、コート作成、打撃の練習、スパーク打撃、ゲート通過等、次にゲームを通して戦術法の練習を重ねています。

バドミントン協会

令和四年度、協会関係の大会結果は、星陵高校バドミントン女子部が学校対抗の部にて全国出場、小学生では富士山バドミントンクラブが個人戦にて全国大会に出場しました。

感染症対策も徐々に緩和されてきた関係で、今年度初戦の団体戦では、過去最多の三十五チームの参加がありました。会員登録数も最多となる見込みです。小、中学生は、この三年間大会の減少、練習等の不足で競技力低下傾向が感じられる為、練習会を実施、大会も多く予定しています。五月二十日にはトップアスリート等派遣事業を予定し

クえひめに向けてゲートボール交流大会があります。十月二十六日から三十日。これに向けて審判技術の向上に励んでいるという事です。

誰もが一緒に楽しめるユニバーサルスポーツへとみんなで頑張っていくことが大事と、感じています。ゲートボールの力で社会や地域を元気に。少子高齢化や過疎化による地域の活力低下が課題となっています。ゲートボールを通して様々な人々が交流する場を創ることは地域の人の活動意欲の向上につながるはず。ゲートボールのチカラで地域を活性化しましょう。いつでも体験できます。問合せは富士宮市ゲートボール協会事務局石川(六七)〇四五(一)へ

体操協会

ています。講師には、ロンドンオリンピック代表の佐藤冨香選

大変お待たせいたしました、約2年に亘り、体操教室を中止しておりましたが、3月24日体操協会総会に於きまして、標記の通り「世代交流体操教室」の再開を賛成多数で開催する運びとなりました。

何はともあれ、多くの子供たちに少しでも宙を舞う喜び、自分の体をコントロールできる体力、運動神経の助長、自分たちが経験した体操競技の楽しさを繋げたい、引き継いでいきたい、

手、世界選手権女子ダブルス銅の與猶くるみ(よなおくるみ)選手を招いて技術指導をお願いします。協会が協力して競技力向上に努めて行きます。

そんな思いが指導者より語られました。

指導者と申しまして、既に70代が中心です。いつまで続くか判りませんが、やる以上は楽しく、はつらつと、子供たちに接し、笑顔で練習に励みたいと考えております。

自らのトレーニングを兼ね、ご父兄共々、子供たちと楽しく怪我をしない様、一緒に楽しもうではありませんか!

家庭婦人バレーボール連盟

新型コロナウイルス感染拡大

の影響により長い間、大会ができませんでしたが令和五年四月二十三日、ついに三年振りとなる岳南朝日新聞社杯を開催することができました。コロナ禍、練習自粛を余儀なくされ、その間に各々の事情でメンバーがチームを離れることになり、存続が難しいチームが複数出ました。まず、復活の第一歩としての大会が開催できたことを喜びながらも、参加チームが非常に少なかったことが残念で

した。

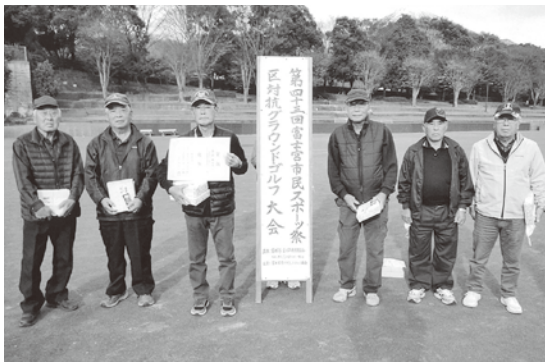
今年度は、五つの大会市民スポーツ祭・シニア親睦大会の他に、二回の審判研修会を予定しています。全ての行事が無事開催されることと、試合を重ねるごとに参加チームが増えていくことを目指します。

今年度の大会は特別です。仲間と共にバレーボールができることの喜びを噛みしめながら、一人でも多くの仲間を増やしていけたらと思います。

グラウンド・ゴルフ協会

第44回市民スポーツ祭区対抗グラウンド・ゴルフ大会は11月11日(土)に人工芝に衣替えした山宮ふじざくら球技場で行なう事になりました。昨年は47区、(293名)の参加者であり団体優勝は馬見塚区でした。市内全区的出場を目指し取り組んでいます。

新型コロナウイルス感染症も第5類に移行し、行動制限が緩和されて、各大会が中止される事が無い状態になって来ましたが、今迄大会を開催した外神スポーツ広場が、夜間照明設備設置工事の関係上、8月以降、来年2月一杯迄使用出来ない為、山宮ふじざくら球技場や、その他の施設を使用しますので、皆様にはご不便をおかけいたしますが、よろしく御願ひ致します。



今年度も県グラウンド・ゴルフ協会会長に渡邊満雄氏が再任されましたので、太いパイプをさらに拡大していきます。今年度の会員数は、昨年度より多少減少しA会員303名、B会員548名ですが、静岡県下で最大の会員数となっています。

「昨年度のトピックス」

第29回 県民スポーツレクレーション祭グラウンド・ゴルフ大会が4月20日(水)外神スポーツ広場で開催され、富士宮市から女子の部で芦川栄子選手が一位、加藤節選手が二位となり、栃木県で開催された第77回国民体育大会に出場されました。男子では、第32回静岡県すこやか長寿祭グラウンド・ゴルフ大会で見事優勝した藤田理一選手が

11月12日~15日に神奈川県で開催された全国ねりんピック大会に出場されました。その他、数多くの大会が開催され、9月に開催された静岡県すこやか長寿祭で渡邊満雄選手が二位となりました。今年1月の第6回岳南レディース大会では後藤智選手が見事一位となり、全国レディース大会の出場資格を獲得しています。

本年も、昨年以上の成績が残せる様に、協会員同頑張りませう。◎大会日程に対するお問い合わせは山本修久事務局長
電話/FAX(58)7747迄

ゴルフ連盟

富士宮市ゴルフ連盟の主な事業は、富士宮市スポーツ祭・区対抗ゴルフ大会及び富士宮市アマチュアゴルフ大会の企画と運営を行っております。また、ジュニアゴルフ教室を開催し、ジュニアゴルフファア育成も行っております。昨年度はコロナ禍の影響で開催ができなかった区対抗ゴルフ大会も、令和四年度は感染防止対策を十分に行い開催することが出来、五十六区、四百五十二名の市民の皆様にご参加頂きました。

ジュニア教室も昨年は開催できまんでしたが、令和四年度はジュニアの方々の希望もあり、保護者皆様のご協力を得て実施いたしました。プロの熱心な指導の下、四日間の有意義な時間を過ごして頂けたかと思えます。

ハンドボール協会

今年度、岳南地域のハンドボール愛好家が大人のチームを立ち上げました。今年度は県内大会のみに参加する予定ですが、将来的には国体などの大きな大会出場を目標としています。こういった動向を各世代に波及させ、ハンドボールの普及を図りたいと考えています。このために、教室や各大会誘致の活動を今以上に積極的に行いたいと思います。その一環として、7月17日に日本ハンドボールリーグ

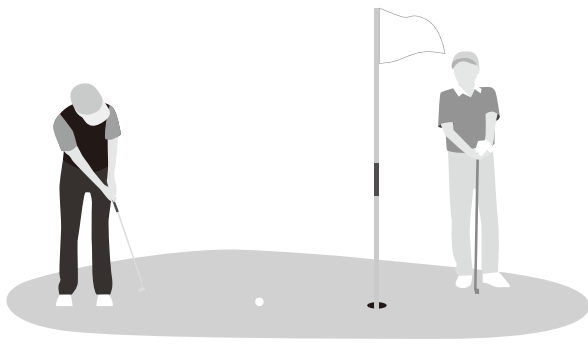
を開催する予定です。多くの方に国内トップ選手のプレーを観戦いただき、ハンドボールの魅力を感じていただきたいと思います。

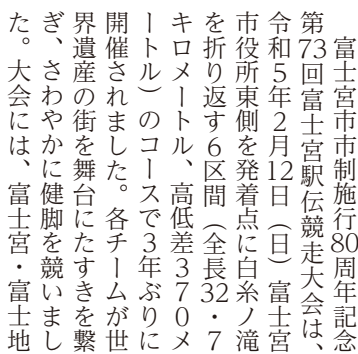
ハンドボール教室

対象 小・中学生
日時 毎週土曜日
午後7時から
午後9時まで
場所 富士高校体育館ほか
(富士ハンドボールクラブと合同で行います。)

昨年参加しております静岡県都市対抗ゴルフ選手権(主催・静岡県ゴルフ連盟)も百七回を迎え、令和四年度は浜松カントリークラブで二十市町村連盟、百四十九名が参加して開催となりました。当連盟からも六名の選手が参加し、日頃の練習の成果を発揮し、七位と上位に入る健闘を見せていただきました。毎年、多くの市民の皆様が市民大会等に参加頂き代表選手の後押しをして頂いたお陰と感謝しております。

富士宮市ゴルフ連盟としては、今後もジュニアゴルフファアやトップアマの育成を含め、アマチュアゴルフファアの底辺を広げるための普及活動に尽力してまいります。





区をはじめとする県内外から184チーム（一般の部149チーム、高校の部21チーム、中学の部4チーム、女子の部10チーム）がエントリーし、当日はオープン出場の2チームを含む179チームが出走しました。80周年を記念して招待した駒澤大学の選手の中には箱根駅伝で活躍した選手もあり、例年以上に記録が更新されました。熱戦の結果、法政大学Bチームが大会新記録の1時間38分17秒で総合優勝（初優勝）を飾りました。

大会は、駒澤大学などのほか夫婦都市の滋賀県近江八幡市から金田、桐原、八幡中学校陸上部の3チームも招待出場しました。大会に先駆けて11日には駒澤大学、法政大学の両チーム、12日に東京農業大学チームが富士宮市を表敬訪問し、大会での活躍を誓いました。

須藤市長の号砲を合図に午前10時、富士宮市役所東側をスタート。

1区では箱根駅伝で8区区間賞に輝いた法政大学Aの宗像直輝選手がスタート直後から先頭に立ち、区間新記録を達成しました。2位に神奈川大学、3位に法政大学B、4位に東京農業大学が続き、高校県内トップの藤枝明誠Aが5位で2区にたす

きを渡しました。2区では箱根駅伝6区で区間5位に輝いた法政大学Bの武田和馬選手がトップに躍り出て、法政大学Bが先頭に。以後、ゴールまで先頭を譲らず、70回大会で駒澤大学が出した大会記録を2分23秒上回る大会新記録で総合優勝に輝きました。駒澤大学も徐々に順位を上げ、最終6区では金谷紘太選手が区間新記録の走りを見せ大会新記録で2位。法政大学Aも3区の松永伶選手（箱根駅伝1区3位）がタイムを縮め、大会新記録で3位に輝きました。また、高校の部でも藤枝明誠が1時間42分42秒の部門新記録をマーク。地元チームでは富士・富士宮AACが総合18位、一般の部12位と健闘しました。

事故や大きなトラブルがなかったことは、大会運営された市当局、役員並びに関係諸団体の皆様、ご協力いただいた市民の皆様のお陰と感謝申し上げます。最後になりますが、令和5年度は、令和6年2月11日（日）に第74回大会として開催されます。関係各位のご協力をよろしくお願いいたします。

第69回近江八幡駅伝競走大会
が令和5年1月15日(日)、夫
婦都市である滋賀県近江八幡市
において開催されました。富士
宮市からは中学の部(6区間、

NPO法人として十八年目を迎えました。昨年度に引き続き体育施設等の管理運営について、地域ステッパップサビースと共同で事業も行います。

五月十日に協会加盟各競技団体社員出席のもとに、総会が開催され、令和四年度事業報告及び決算、令和五年度事業計画及び予算が審議され承認されました。

本年度事業としては、第四十四回市民スポーツ祭の開催、アスリートに

学ぶの開催、加盟団体及びスポーツ少年団活動の支援、大学対抗女子駅伝、市町対抗駅伝大会の協力、スポーツ協だよりの発行、すおかスポーツフェスティバル開催への協力、富士宮駅伝の協力、功労者表彰、体育施設運営、自動販売機管理運営等々の事業を行います。左記役員を中心に市民のスポーツの振興・普及、および市民の健康づくりに向け努力致しますので、ご支援・ご協力をお願い致します。

20・キロメートル）に富士根南中の男女各チームと一般の部（6区間、31・2キロメートル）に富士宮市役所の3チームが出場。中学の部では男女とも他を圧巻する走り、富士根南が優勝。また一般の部でも市役所チームが14チーム中8位と健闘したほか、5区で福島優弥選手が区間賞を獲得しました。

大会は、3年ぶりに実施。琵琶湖

琵琶湖に面する市街地を駆けるコースで争い、中学の部は、男子9チーム、女子3チームが出場練習の成果を発揮し、男子は全区間で区間賞、女子も快走を見せて、3大会連続のアベック優勝となりました。

近江八幡市と夫婦都市提携を結ぶ富士宮市では毎年、同大会に派遣団を送り、友好親善の輪を広げています。